

【「大和園」でオカリナ演奏】

根尾中学校は、5月14日（土）、老人福祉施設「大和園」の『ゆうあい祭』で、初めてオカリナを演奏しました。

参加者が大変大勢であったため、2会場に分かれて時間をずらしての演奏でした。

全校生徒で2曲、2，3年生で2曲の計4曲を披露しました。この日のために文化委員会で5回の練習を計画し、取り組んできました。特に日の浅い1年生は、毎日のように練習し、2，3年生と息を合わせ、見事な演奏を「大和園」の方や関係の方々に披露することが出来ました。

メインである8月のオカリナコンサートに向けてまたひとつ弾みがついたように思いました。



【避難訓練と交通安全教室】

根尾中学校は、4月18日（月）に、地震発生の後火災発生という想定のもとに避難訓練を行いました。東日本大震災のこともあり、最後まで真剣な態度で訓練を受けることが出来ました。

最後には、昨年と同様全員が「水消火器」を使って消火の練習をすることができました。また、一週間後の25日（月）には、交通安全教室を行いました。

根尾中学校はほぼ全員が自転車通学のため安全指導に力を入れています。自転車の点検を行うと共に警察の方や自転車屋さんにも、自転車の正しい乗り方や横断歩道の渡り方、歩道の通り方など安全な自転車の乗り方について教えていただきました。

最も心配なのは積雪時ですが、「自分の身は自分で守る」という自己判断力を培いたいと思っています。



【桜班（縦割り班）で『桜学習』】

根尾中学校は、4月13日（水）のほぼ一日を使って、『淡墨桜』で有名な淡墨公園で、観光客の方を対象に『淡墨桜』の説明や案内また、オカリナ演奏等を行う『桜学習』を行いました。

この日は、ほぼ満開に近い開花状態で観光客も多く、生徒たちは、観光客の方々と積極的にコミュニケーションをとり、自分たちで作った手書きのパンフレットを使って『淡墨桜』の説明をしました。

昼には中央の広場で、オカリナ演奏と合唱を披露し、観光客の方から盛大な拍手をいただきました。また、最後にMS J活動として淡墨公園を生徒全員で掃除しました。今年は比較的落ちているゴミも少なく、観光客の方々が大事に使ってくれていることがわかりました。

毎年、この活動の後には、お礼の電話や写真を同封した手紙が数多く届きます。これは、生徒たちの励みにもなっています。



【自分たちで創る『授業』と『学校生活』】

東日本大震災の被害が未だに拡大を続けており、心を痛めている昨今ですが、いよいよ平成23年度の根尾中学校の教育活動が4名の新メンバを加えてスタートしました。黒田智史前期生徒会長の「全員が気持ちよく過ごせる学校を創っていききたい」という願いの具現に向けて、生徒主体の取組を我々職員がしっかり支えながら、みんなが心をひとつにして『自分たちで創る授業と学校生活』のスローガンのもとに、この1年間全ての教育活動に邁進していきます。また、山間部の小規模校という根尾中学校の利点を生かして、次の6つの宣言の具現を目指していききたいと思っていますので保護者の皆様のご理解と昨年度にも増したご支援を宜しくお願い致します。

- 1 徹底した「個に応じた指導」を行い、学力と表現力を高めます。
- 1 課題意識を持ってやりきる生徒主体の授業に向けて指導方法をさらに改善します。
- 1 オカリナ等特色ある教育活動を推進し、自尊感情を育てます。
- 1 地域と関わる教育活動を通して、地域への愛着心を育てます。
- 1 「自分たちで創る授業と学校生活」との意識のもと自治活動をさらに活発にします。
- 1 規則正しい生活習慣作りと体力づくりを通して、逞しい心と体をつくります。

